

平成26年度 第4回 国立大学法人北海道大学経営協議会議事要旨

日 時 平成27年3月19日(木) 14:30～16:55
場 所 事務局 第一会議室A
出席者 22名
(学内) 山口総長, 三上, 上田, 新田, 安田, 川端, 鑄山, 村田, 小内, 寺尾, 寶金,
高岡 各委員
(学外) 五十幡, 石山, 大内, アメーじゃん, 富田, 林, 樋口, 平山, 松谷, 横山 各
委員
欠席者 3名
(学外) 秋庭, 高井, 山崎 各委員

議 事

議事に先立ち, 平成27年1月19日の平成26年度第3回経営協議会の議事要旨について確認を行った。

【 議 題 】

1 役員の退職手当の支給について (理事の交代について)

総長から, 本件議題に入る前に, 関連する「報告事項1 理事の交代について」報告する旨発言があり, 現在の理事が本年3月末で任期満了となることに伴い, 新たに菅野政利日本政策投資銀行執行役員を理事に任命し, 三上理事, 上田理事, 新田理事, 安田理事, 川端理事及び村田理事は再任することについて報告があった。

次いで, 本件議題については, 本年3月末に退職予定の役員に関することから鑄山理事が一旦退席した後, 総長から, 平成18年3月20日開催の本協議会において, 「当面は退職手当を増額又は減額しない」ことが了承されていることから, 今回もこの方針を踏襲し, 退職手当の増減は行わないこととしたい旨説明があった。また, 今後は, この方針を撤廃し, 本協議会において役員の業績等をその都度確認のうえ, 退職手当の増減について判断いただくこととしたい旨説明があり, 以上2点について審議の結果了承された。

2 平成27年度年度計画について

安田理事から, 資料に基づき説明の後, 審議の結果了承された。

3 平成27年度予算について

村田理事から, 資料に基づき説明の後, 審議の結果了承された。

なお, 委員から, 外部資金の獲得が大きな課題となっているが, 海外の研究機関や企業において日本で研究を実施する機運が高まっており, 資金獲得のチャンスが広がっていると思われる旨発言があった。

4 国立大学法人北海道大学業務方法書の変更について

村田理事から、資料に基づき説明の後、審議の結果了承された。

なお、委員から、リスクマネジメントに関する規程や体制等が実際に機能することを確認するため、様々なリスクを想定したシミュレーションを行うことが重要である旨発言があった。

5 諸規則の制定及び一部改正について

総長から、本件議題に入る前に、関連する「産学・地域協働推進機構の設置」について報告する旨発言の後、川端理事から資料に基づき報告があった。

次いで、本件議題について村田理事から資料に基づき説明があり、審議の結果了承された。

なお、委員から、地域の大学と競争関係にならないよう、互いに連携して参画いただくようにしていただきたい旨発言があった。

これに対し、総長及び川端理事から、①これまでも北海道広域TLO通信等の取り組みにより道内大学の研究シーズの発信を行っており、さらに発展させることを考えていること、②同機構は教員個人レベルでの企業との結びつきを本学が束ねて統合することを目的としていること、以上の旨発言があった。

また、委員から、海外企業、研究機関からの外部資金やクラウドファンディングを獲得するためには、研究の内容や発展性並びに共同研究者や研究資金の募集に関する情報をホームページで紹介する等の取組が必要と思われる旨発言があった。

さらに、委員から、最初から大きく構えず、小さな目標の達成を積み重ねて進めていくことが良いと思われる旨発言があった。

【 報告事項 】

1 理事の交代について

(議題1と併せて報告済み)

2 大学力強化推進本部の組織改編について

川端理事から、資料に基づき報告があった。

なお、委員から、大学ランキング100位以内を目指すためには研究が非常に重要であり、組織運営に教員の時間が過度に割かれることのないよう配慮いただきたい旨発言があった。

これに対し、総長から、研究面についてはURAを、国際面については国際本部コーディネーターを配置し、効果的・効率的な組織運営に努めていくことを考えている旨発言があった。

また、委員から、学外から見たときに魅力的に見えるような研究情報の発信が重要である旨発言があった。

3 COI拠点への昇格及びFMI国際拠点の竣工について

川端理事から、資料に基づき報告があった。

なお、委員から、今後も産業界と連携して北大の強みを生かした取組や北海道の地域性・特色を踏まえた取組を進め、予算の獲得に努めていただきたい旨発言があった。

- 4 平成26年度運営費交付金の追加配分について
村田理事から、資料に基づき報告があった。
- 5 函館市産学官交流プラザの寄附受について
村田理事から、資料に基づき報告があった。

(以 上)